

藤浪加工技術ニュース

Volume 4 March

発行：株式会社藤浪

藤浪加工技術ニュースは、加工や工事・メンテナンスに関するエンジニア向けの技術ニュースです。印刷の上、ぜひ貴社内でご閲覧下さい

1. 設備診断による生産停止リスク・コストを最小に！ 1日間で不良機器を発見する診断サービスを提案！

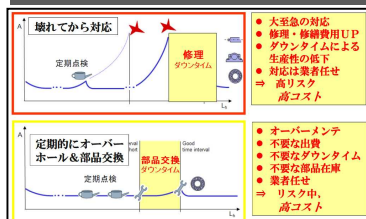
診断対象
⇒ 全ての回転機器

診断箇所
例：ベアリング

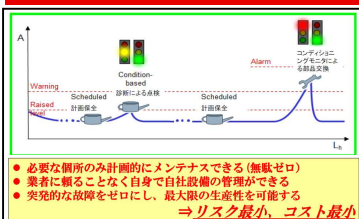
診断結果
⇒ 磨耗・傷・オイル不足・取付不良など

診断方法
⇒ センサーを機器に差込む

従来の保全スタイル



振動診断の保全スタイル



藤浪では、上図のような回転機器の診断を行っています。設備は壊れてしまうと生産性が低下し莫大な費用が発生してしまいます。そのため、多くの企業は定期的にオーバーホールや部品交換を行っていますが、依然としてムダはあります。そこで振動診断による保全に変更することにより、最小限のメンテナンス費用で最大限の生産性を確保できます。まずは、低コストで不良機器を発見診断するサービスがあるのでお気軽にご相談ください。

2. ロウ付けによるスケールや錆を酸洗いで除去します！

鉄、ステンレス、銅、チタン等の酸洗いは藤浪にお任せ！



藤浪では、金属の熱処理、溶接、ロウ付けなどにより生じた焼け、スケール、酸化皮膜、不動態皮膜、さび等を硫酸や塩酸などで除去する酸洗いを行っております。上図のように、銅管にロウ付けを行うとスケール等が発生します。これを酸洗いによって、洗浄→水洗→酸処理→水洗→中和→水洗→純水洗浄→乾燥、という工程を経ることで、後工程の研磨やめっき処理の手間を省くことができます。当社では、「酸洗いのみ」から「材料手配～完成品の製作」まで可能ですので、お気軽にご相談下さい。

3. ただの部品再生では終わらせない！ メーカー純正の消耗品を低コストで提供するREサービス！

第一弾 REサービス『消耗品部品編』



既存部品から図面を起こして同一部品を製作するお馴染みのRE (Reverse Engineering) サービスに新たな動きです！今回は「消耗品において、メーカーの純正品を購入している部品を、当社で部品再生して低コストで提供する」提案をさせていただきます。例えば、伸線メーカーが上図のような消耗品である「アルミ線の送り用V溝ローラー」を伸線機メーカーから購入している場合、加工コストの数倍の費用が掛かっていることが多いです。そこで、当社ではメーカー純正品を元に図面を起こして、同様の部品を製作します。こうすることでお客様の消耗品の購入費のコストダウンに貢献します。ご関心のある方はお気軽に当社までご相談ください。



藤浪の社員が語る 今月のコラム

いつも、お世話になっております。営業の田中 康裕と申します。もうすぐ、季節は春がやって参ります。春といえば、球春到来。高校野球の選抜大会からプロ野球の開幕といった、野球ファンには楽しみな季節です。特に、全国の高校球児の憧れであります甲子園球場で全力プレイをする姿に刺激を受け、仕事の活力に繋げたいですね。又、この季節は出会いや別れもあり、新しい事にチャレンジをするのに持って来いの季節です。先日、お客様からお声を頂きました。機械部品の廃盤で、部品供給が終了しており入手出来ない。ネジ部品でしたが、製作をさせて頂き、お客様にも喜んで頂きました。弊社では、お客様のお困りの声を集め、ご一緒に解決出来るように日々チャレンジをして参ります。加工等でお困りの際は、ぜひお声をお掛け下さいませ。



お問い合わせは下記ご記入の上、このまま FAX でご返信ください！(FAX:072-432-5995)

会社名() 部署() ご氏名()
 関心のある内容(回転機器の振動診断サービス 鉄・ステンレス・銅・チタン等の酸洗い REサービス「消耗品部品」)

★ 南大阪生産技術セミナー情報 3月9日(水)開催の第3回技術セミナー「空気圧機器の基礎技術(初級編)」は、お蔭様で「満員御礼」となりました。また、2016年5月開催予定の第4回技術セミナーは「モーター・インバーターの基礎技術」です。技術セミナーの詳しいお問い合わせは TEL 072-423-1624 (株)藤浪技術セミナー事務局)までどうぞ。当社のホームページにも詳しい情報を掲載しておりますのでご覧ください。

南大阪部品加工. COM で検索！

藤浪加工技術ニュース

〒596-0074 大阪府岸和田市本町 10-8

発行：株式会社藤浪

TEL : 072-423-1624 FAX : 072-432-5995

URL : <http://osaka-parts.com/>

担当：井俣